

R1年度 愛媛県精度管理報告

(血液研究班)

愛媛大学医学部附属病院

浅田 知世

愛媛県精度管理

血液研究班

試料: 健常者の**新鮮血**

東予

県立新居浜病院



33施設

中予

愛媛大学病院



37施設

南予

市立宇和島病院



22施設

合計92施設

令和1年度精度管理調査（以下、サーベイ）の概要

1) 実施日

2019年9月3日(火)

2) 参加施設

愛媛県下の検査施設 92施設(東予33施設、中予37施設、南予22施設)

3) 配布試料

東・中・南予各エリアそれぞれで新鮮血を2試料準備し配布した。

試料1・2共：EDTA-2K加新鮮血（9月3日AM8:00頃調製）

4) 評価項目

WBC、RBC、HGB、HCT、MCV、PLT

5) 測定方法等

試料受取り当日の測定を原則とした。


各試料を1回測定し、

日臨技の入カシステムに従って入力報告。



サーベイデータ入力用ファイル

回答入力 ✕

白血球数 [マスタ一覧](#) 

検査結果測定日 ▼ 選択 今日

【中予-1】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。
【中予-2】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。
【東予-1】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。
【東予-2】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。
【南予-1】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。
【南予-2】測定値	<input type="text"/>	10 ⁹ /L (桁数: 99.99)
		1回測定した結果を入力してください。

測定装置 ▼ 選択

検査実施状況 ▼ 選択

フリーコメント(任意)

✕ キャンセルして閉じる

課題

・ほとんどの施設(86%)が当日測定していただいている。

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
当日測定	69	66	72	73	81	82	86	79
1日後	13	12	4	12	5	3	6	8
2日後		2	3	1	2	1		2
3日後	1	1	1			1		2
4日後								
5日後								
6日後								
7日後								
8日後								
9日後								1
					記載なし2			

測定入力注意事項は愛臨技ホームページ上に記載

桁違い報告

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
WBC	4	4	3	2	7	3	2	2
RBC	0	0	0	0	0	0	0	
HCT	0	0	0	0	0	(未記入1)	0	
MCV	0	0	0	0	0	(未記入3)	(未記入1)	1(未記入2)
MCH	0	0	0	0	0	(未記入3)	(未記入1)	(未記入1)
MCHC	0	1	0	(未記入1)	(未記入2)	(未記入3)	(未記入1)	(未記入1)
PLT	0	0	5	1	0	1(未記入1)	0	1

桁違いがWBCで2施設、MCVで1施設、PLTで1施設ありました。

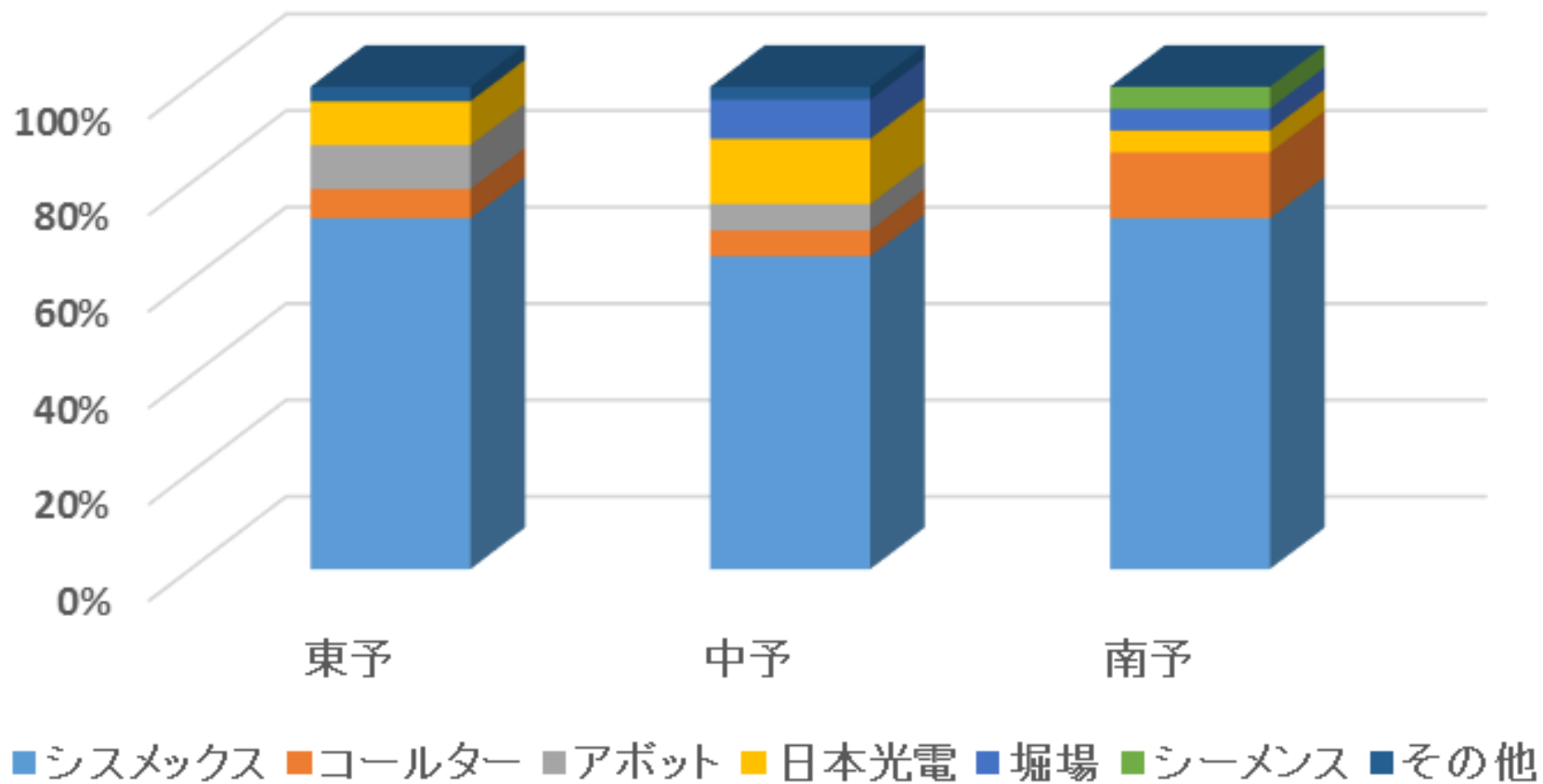
MCV、MCH、MCHCの入力もお願いします。

WBC、MCV、PLTの桁違い → ターゲット値設定用には修正



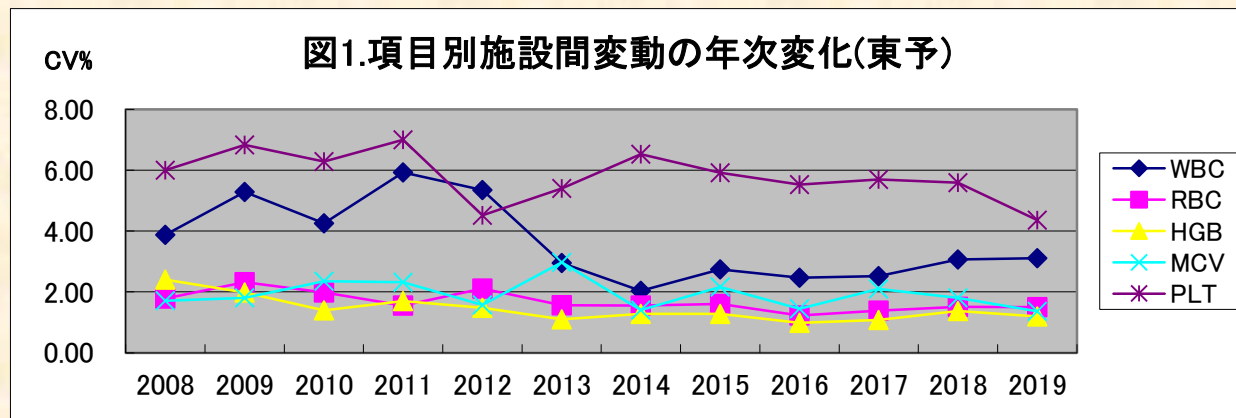
施設評価としては D判定

メーカー別測定機器数(92施設)

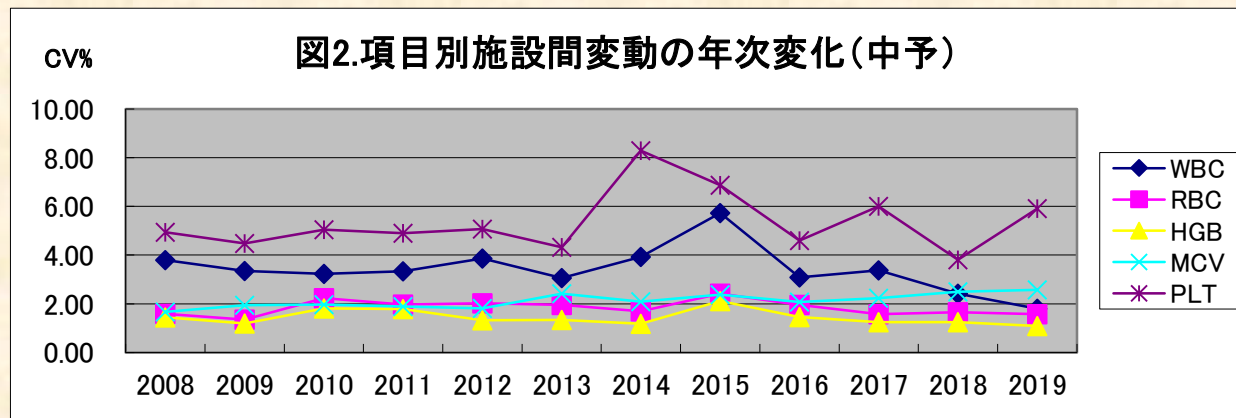


施設間変動 (試料1・2のCV値平均)

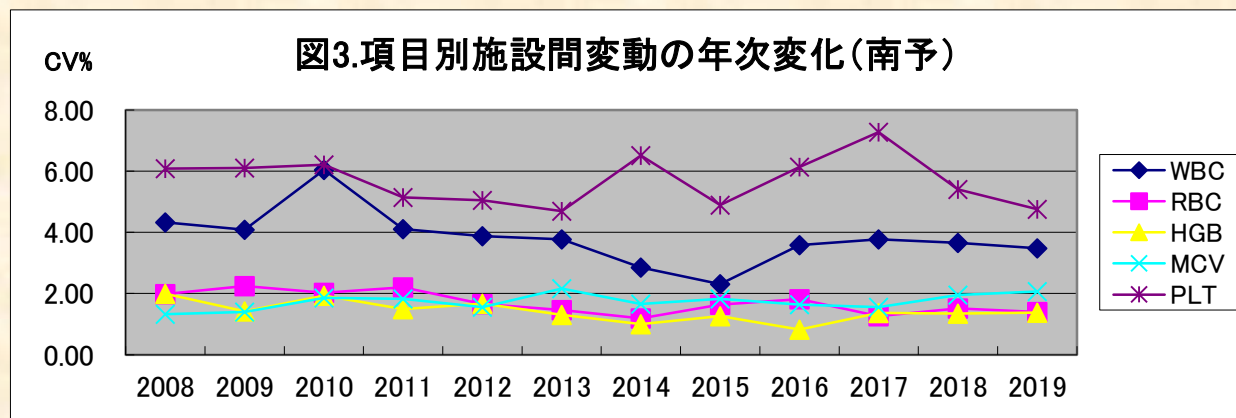
東予



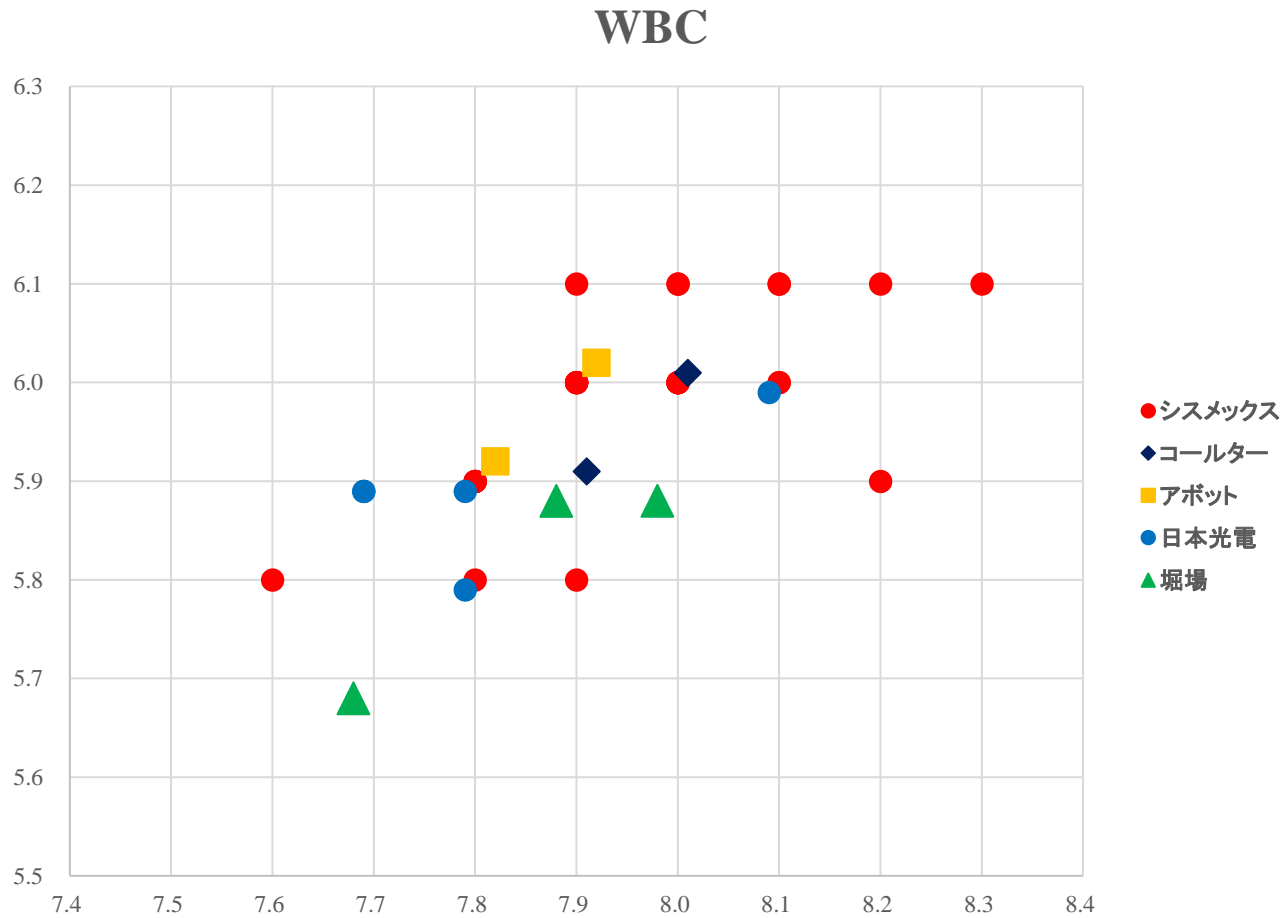
中予



南予

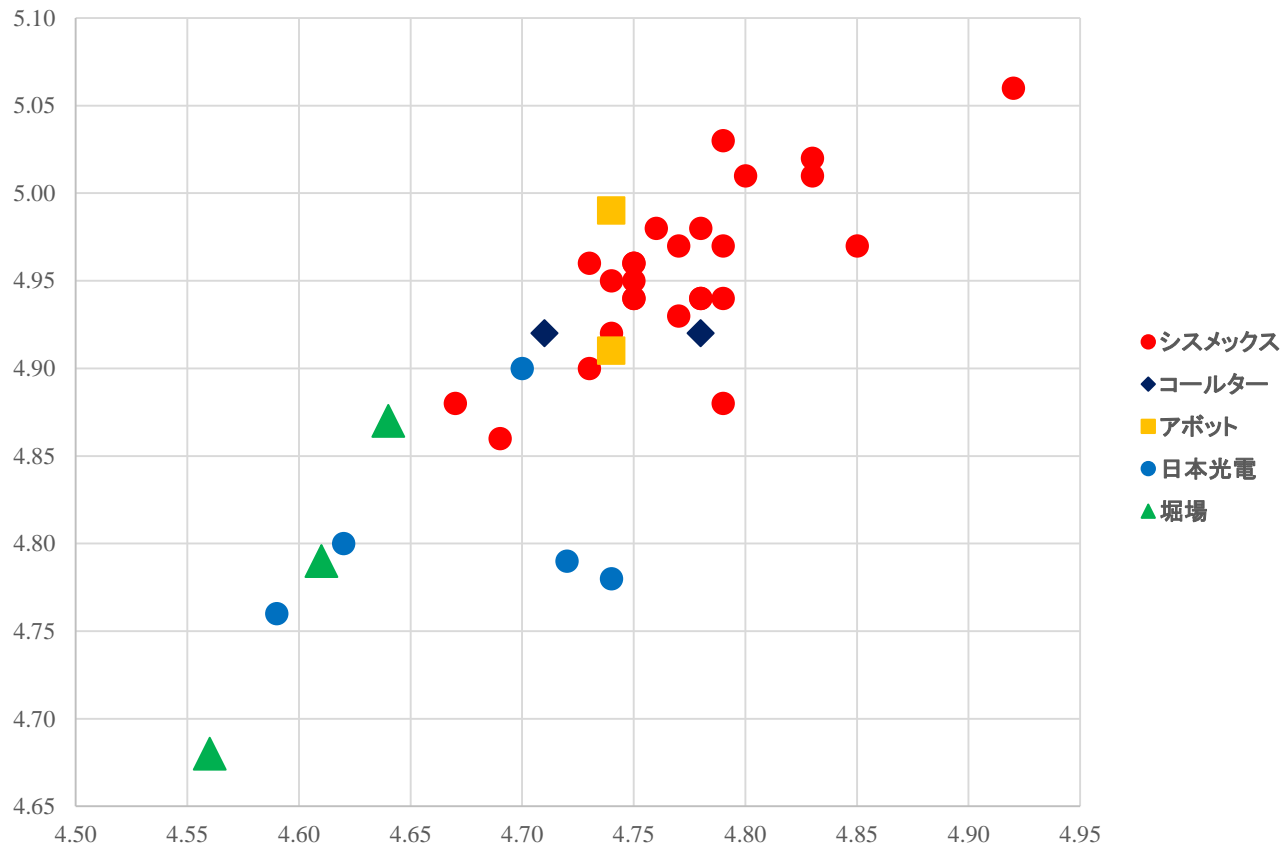


メーカー間別解析(中予)



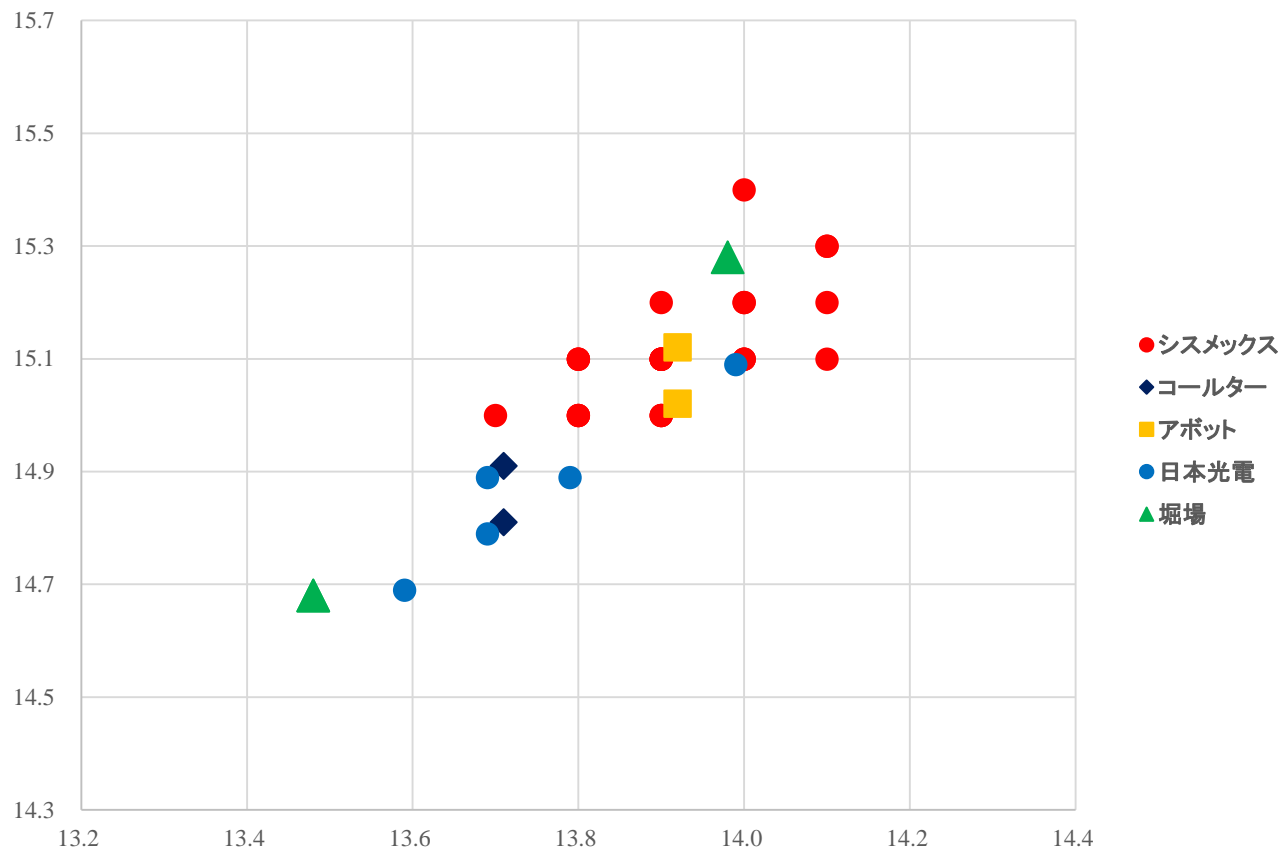
メーカー間別解析(中予)

RBC



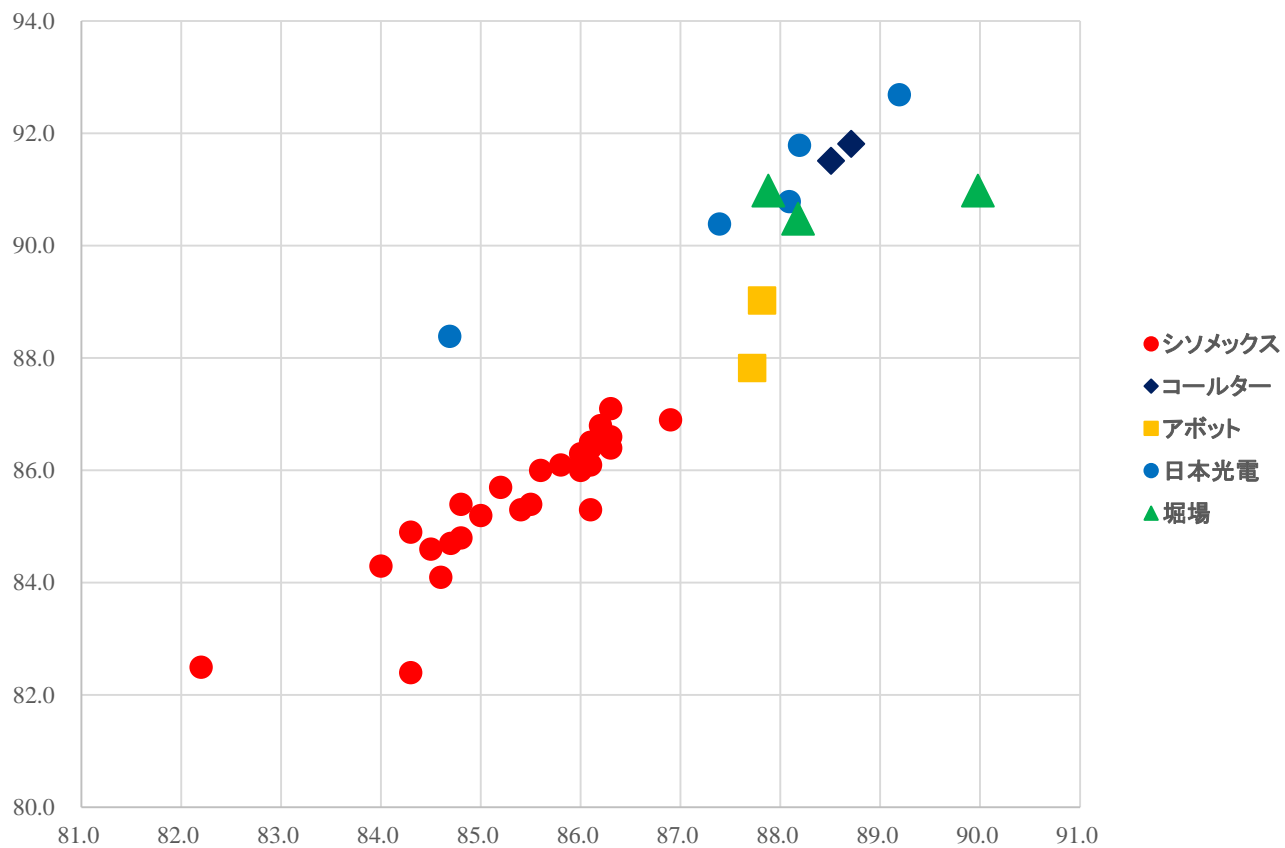
メーカー間別解析(中予)

HGB

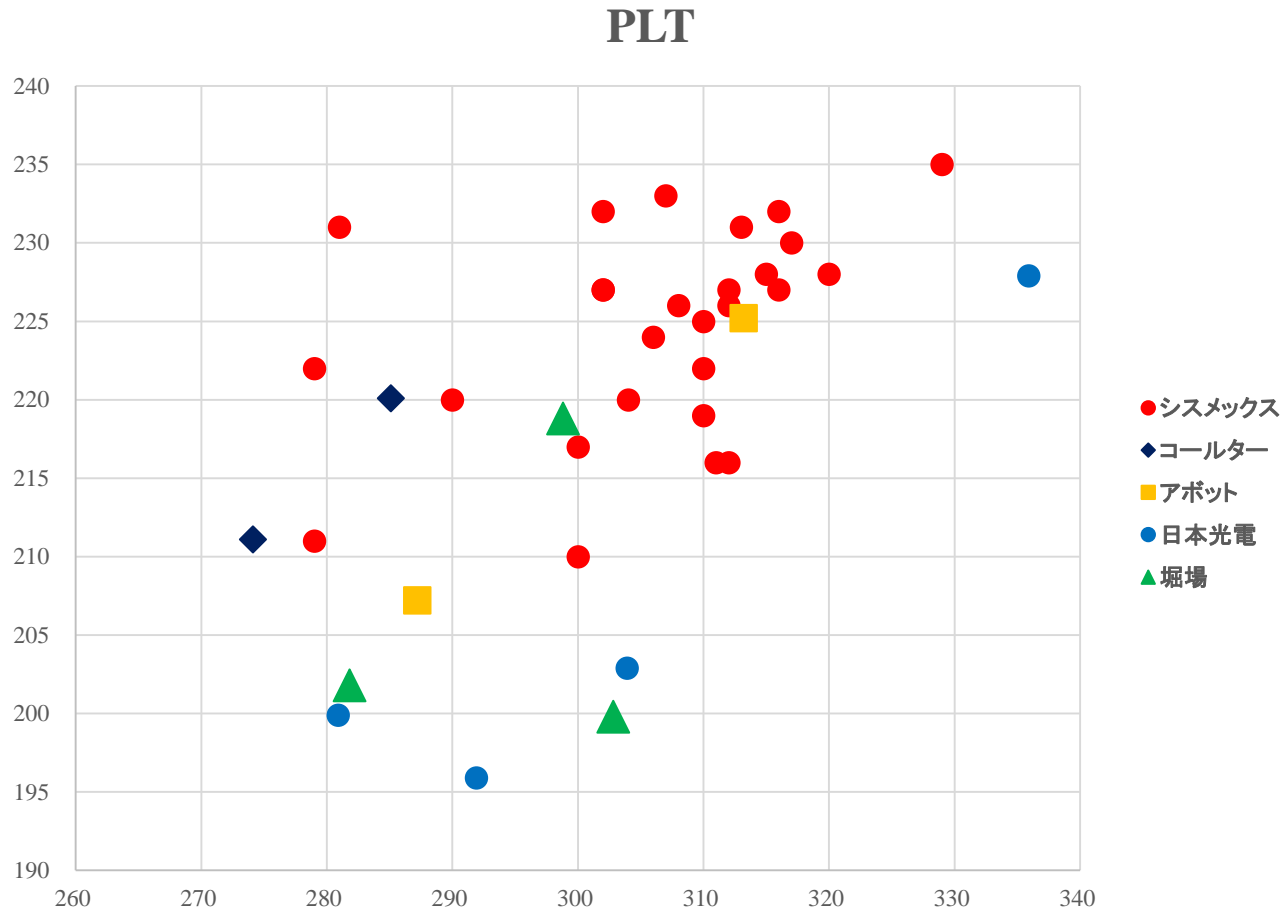


メーカー間別解析(中予)

MCV

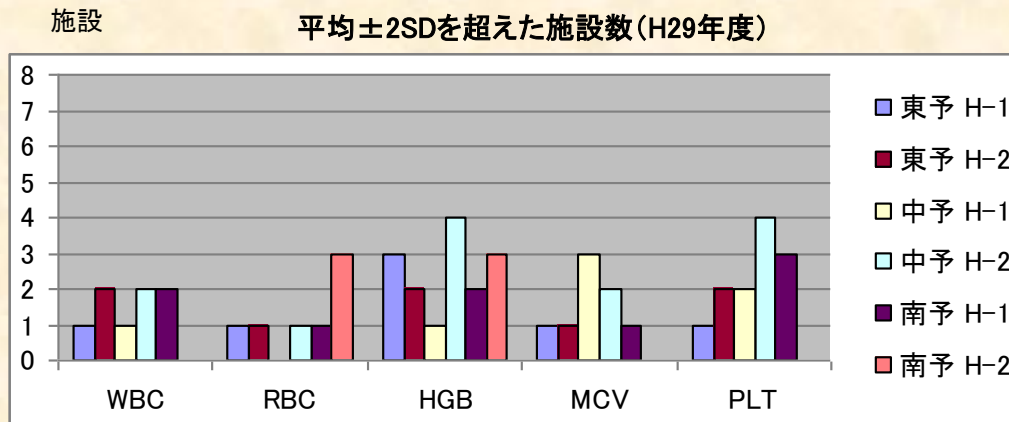


メーカー間別解析(中予)

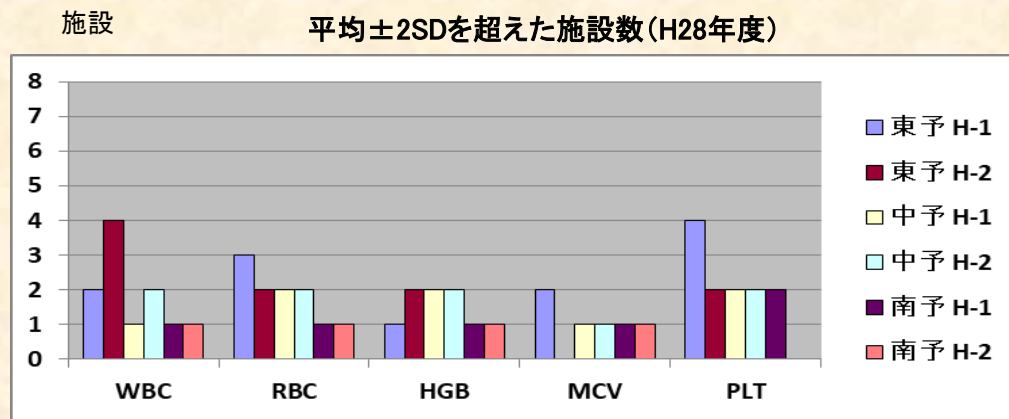


平均±2SD

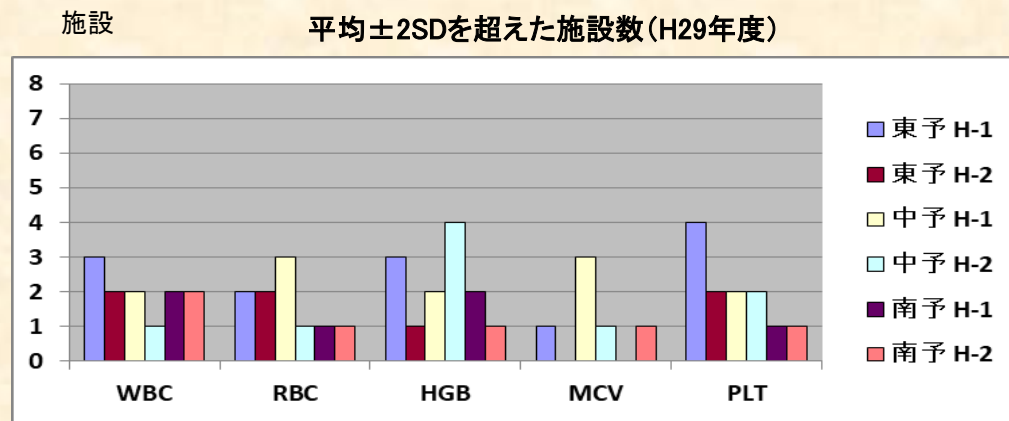
H29



H30



R1



日本臨床検査標準協議会(JCCLS)

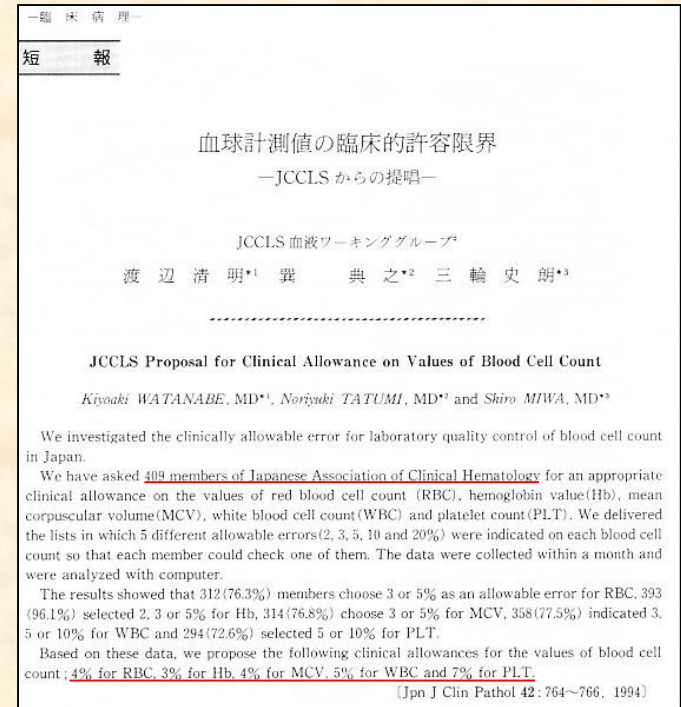
血球計測値の外部精度管理に関するワーキンググループ

精度管理の終着点？

外部精度管理のターゲットポイントの設定

- ・医師409名のアンケート調査

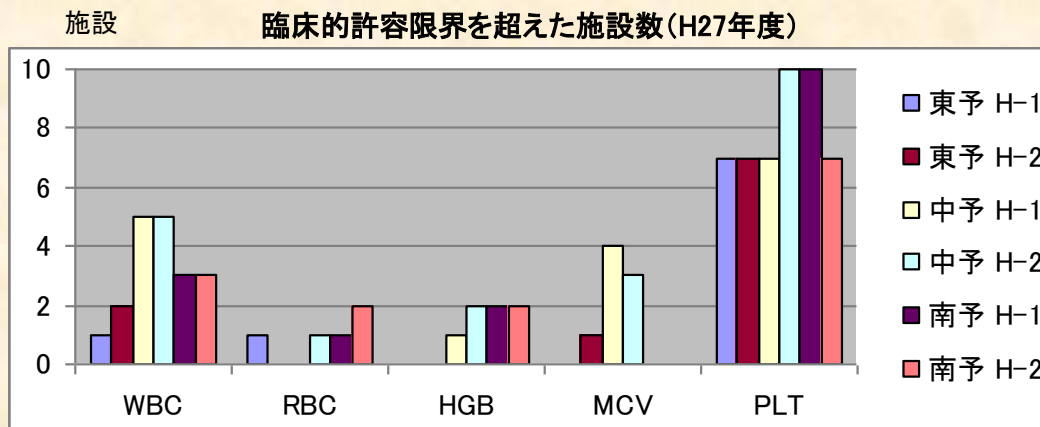
臨床的許容限界の提唱



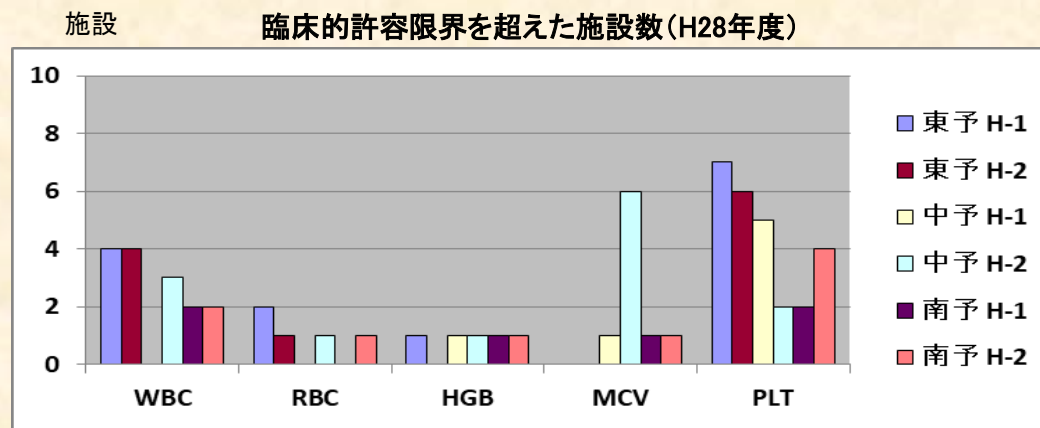
	2%	3%	5%	10%	20%	JCCLSの提唱値
赤血球数	13.7	34.2	42.1	4.9	0.2	4%
ヘモグロビン	26.7	36.7	32.8	3.4	0.0	3%
MCV	16.9	36.7	40.1	4.9	0.0	4%
白血球数	9.3	22.7	46.0	18.8	2.7	5%
血小板数	5.1	16.1	41.8	30.8	6.1	7%

臨床的許容限界

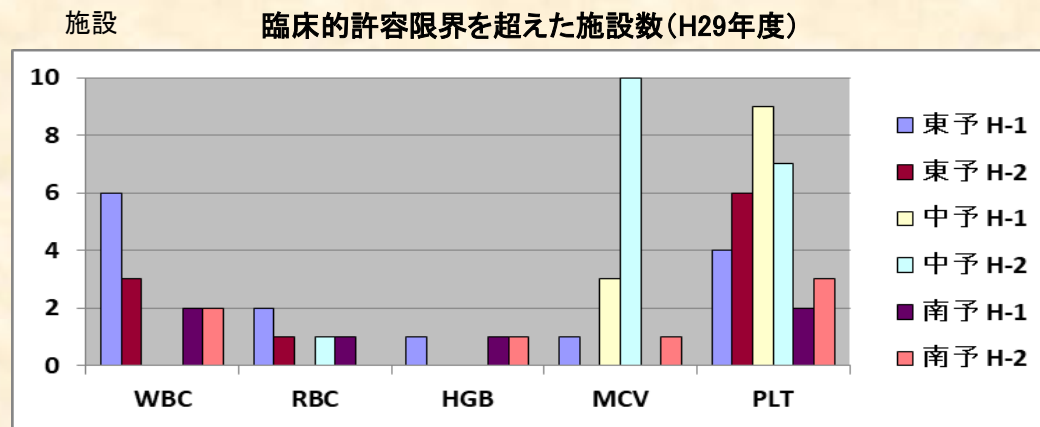
H29



H30



R1



まとめ

- ① 試料の状態は東予・中予・南予ともにすべて良好であった。
ほとんどの施設(86%)で当日測定が行われていた。
- ② 3SDを逸脱した施設は東予で4施設、中予で1施設あり、南予はなかった。
- ③ 平均±2SDを越えた施設数：
東予・中予・南予ともに昨年と同様良好な成績であった。
- ④ 臨床的許容限界を越えた施設数：
RBC、HGBについては、東予、中予、南予ともに昨年度と同等に良好であった。
WBCについては、中予は試料1、2ともに許容限界を超える施設がなかった。
MCV、PLTについては、特に中予において臨床的許容限界を越えた施設が多施設認められた。
- ⑤ 愛媛県下のデータは例年通り非常に良好な成績であった。
一部の施設で、2SDや臨床的許容限界を逸脱する施設が認められた。
機種や試料の特性による差も考えられるが、普段から機器の調整をして頂き、更なるデータ収束が望まれる。

御清聴有難う御座いました

